

# 輝き

三木市立三木特別支援学校

学校通信 No. 1

令和3年4月7日

一人一人が「輝き」、「主体的」に  
活動する児童生徒の育成

小学部 ともにかがやく

中学部 ・自分も友達も大切に

・自分の気持ちを伝えることを大切に

・自ら学ぶことを大切に

## 進級・入学おめでとうございます 校長 小林 義直

2週間ぶりに元気に登校した子どもたち。にぎやかな声と笑顔が校舎に戻ってきてとてもうれしくなりました。2名の新しい先生を迎え、少し緊張しながらも落ち着いて式に臨むことができました。新しい担任の先生や友だちと一緒に、新年度のよいスタートを切ることができました。

『花の季節となり、ずいぶん暖かくなって来ました。春は1つ上の学年に進む季節です。みなさんも、今日からは1つ学年があがります。おめでとうございます。』

春休みが終わり、2週間ぶりの登校となりました。みなさんが元気に、登校してきたくれたことがとてもうれしいです。この1年間は、健康に気をつけて、笑顔で過ごしてほしいと思います。

休業式で校長先生からお願いしていたことを覚えていますか。それは、あいさつをすることです。口に出さなくても、手で合図をしたり、お辞儀でもかまいません。12日の入学式では、中学部に7名の新入生が入学してきます。みなさんは三木特別支援学校の先輩として良いお手本になれるようにあいさつしてください。笑顔でできればさらにうれしいです。来年の3月に、笑顔であいさつのあふれる楽しい学校になっていることを、とても楽しみにしています。

新型コロナウイルスの影響で、まだまだ、検温をしたりマスクを付けたりの生活が続きますが、病気やけがをせず、毎日元気に過ごしてください。また、勉強や運動を友だちや先生たちと一緒に頑張りましょう。』(始業式 式辞より)

12日(月)の入学式には、中学部の新入生が7名あります。そのことにより全校生は、昨年度よりも3名増えて25名となります。新入生の入学により活気あふれる学校になることをとても楽しみにしています。今年度も児童生徒のみなさんの安全を第一に、教職員が丸となって様々な取り組みを進めて参ります。保護者の皆様のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

